愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2022年28週(7月2週7/11~7/17)2022年6月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp 連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症

- ◇病原体検出情報
- ◇定点医療機関コメント

新型コロナウイルス感染症、RS ウイルス感染症、 感染性胃腸炎、手足口病等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(21)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、新型コロナウイルス感染症(39,963)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(2)、水痘(入院例に限る。)(2)、梅毒(6)、破傷風(1)、百日咳(1)

- ◇2022年6月報
- ◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf

トピックス

100%

90%

◆新型コロナウイルス感染症について(図1・2)【3月22日~厳重警戒】

本県では、6月21日から新型コロナウイルス感染症の第7波に突入したことを受け、7月12日に第7波・ 感染急拡大の抑制に向けたメッセージを発出し、厳重警戒での感染防止対策を実施しています。

〇県民・事業者の皆様へのメッセージ https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html

■80歳以上

愛知県での感染者 (7月17日報道発表日分まで) は、前週から39,963 名増加し、累計は632,366 名です。

O発生状況 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx

【参考ページ】新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き(第7.2版、5月9日改訂) https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント(第1.1版、6月17日改訂)

https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html 愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/

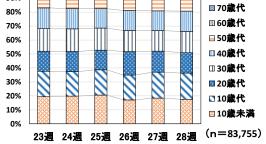


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成 割合の推移(週別、23週から28週まで)

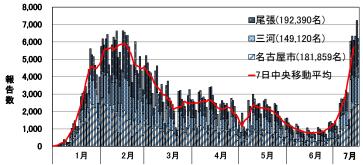


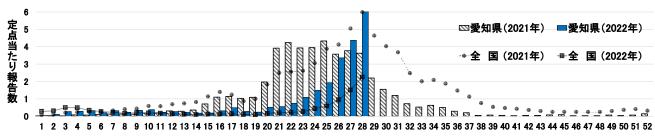
図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数 (居住(県外等除く)地区別、2022年1月1日から2022年7月17日報道発表分まで)

◆ RS ウイルス感染症について (図3)

28 週の定点当たりの報告数は 6.03 と、引き続き高いレベルで推移しています。27 週 796 人→28 週 1,097 人(1.38 倍)で、3 歳未満(0 歳 180 人、1 歳 295 人、2 歳 246 人)の報告が全体の 65.7%を占めています。

【参考ページ】RS ウイルス感染症が流行しています! (愛知県) https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000016942.html RS ウイルス感染症 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html

RS ウイルス感染症とは(国立感染症研究所) https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/317-rs-intro.html



1

図3 愛知県におけるRSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移(全国との比較)

病原体検出情報	20	021年疾患	別ウイル	ス検出速	報—	- (2022年7月15日現在)								
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱 熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症) - - - - -	, フ レ に , , ,	* * 麻しん・風し				
中土米	40	0	·			7	10	2021/2022 シーズン	2020/2021 シーズン	h				
患者数	46	3	-	-	1	7	12	3	3	11				
CV-A6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-				
E-25	1	_	_	_	_	_	1	_						
HRV	1	-	_	-	-	1	1	_	_	2				
HPeV-1	1	-	_	_	-	_	_	_	_	-				
MeV	-	-	-	-	_	-	-	-	-	1				
HPIV-3	-	_	_	-	_	_	1	_	_	1				
2019-nCoV	-	_	-	-	_	_	-	1	-	-				
RV-A NT	1*	_	-	-	_	_	-	-	-	-				
NV-GII	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
SV	1	_	-	-	_	_	_	_	_	_				
Ad-53	-	-	_	_	1	_	-	_	-	-				
検査中	_	_	_	_	_	_	_	1	-	-				
陰性	35	2	_	_	_	6	9	1	3	8				

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

インフルエンザは2021/2022シーズン(21年9月~)及び2020/2021シーズンの結果 麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

*ロタウイルスワクチン株由来

略:ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HPiV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、MeV: 麻しんウイルス、NV: ノロウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サポウイルス、2019<math>-nCoV: 新型コロナウイルス

病原体検出情報	<u>—2</u>	022年疾患	別ウイル	ス検出速	報—	(2022	3現在)		
	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* イ ン フ ル エ ン ザ 2021/2022 シーズン	**麻しん・風しん
患者数	24(6)	7(5)	1	2	-	1(1)	5(1)	3	6(1)
2019-nCoV	_	_	_	_	_	_	-	1	-
NV-GII	6	_	_	_	_	_	_	_	_
SV	2	_	_	_	_	_	_	_	-
Ad-41	1	_	_	_	_	_	_	_	_
検査中	15	7	1	1	_	1	2	1	3
陰性	_	_	_	1	_	_	3	1	3

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

インフルエンザは2021/2022シーズン(21年9月~)の結果

麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略:ウイルス名

Ad:アデノウイルス、NV:ノロウイルス、SV:サポウイルス、2019-nCoV:新型コロナウイルス

定点医療機関コメント (名古屋市除く)

尾張西部地区

● COVID-19 7人 未就学児 2人 小学生 5人

【一宮市 あさのこどもクリニック】

● COVID-19 18名手足口病 3名感染性胃腸炎 やや目立ちます。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

● RSV 15 例 手足口病 4 例 COVID-19 11 例

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

COVID-19 43名
RSV 25名
溶連菌 10名
手足口病 5名
COVID-19が一気に増えました。

【扶桑町 医療法人tsukushi つくしこどもクリニック】

カンピロバクター 20代男 感染性腸炎 3人RS ウイルス感染 2人

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

● ヒトメタニューモウイルス 2名

【日進市 みやがわクリニック】

● RS 様症状多く見られます。 COVID も増えてきました。 その他目立った感染症なし

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

● RS ウイルス感染が非常に多いです。

【春日井市 春日井市民病院】

■ 感染性胃腸炎 5人感冒少しずつ増加している。

【南知多町 医療法人大岩医院】

● 1歳未満のRSV 感染症 3人

【半田市 ひいらぎこどもクリニック】

● 新型コロナ 3名

【大府市 まえはらこどもクリニック】

● アデノウイルス腸炎 10歳未満男

【東海市 もしもしこどもクリニック】

● コロナ

10 歳未満男 4名 10 歳代(男3名、女1名) 計8名

【知多市 つつじが丘こどもクリニック】

西三河地区

 \bullet RSV(+)

5か月1名

1歳 4名

2歳 4名

【豊田市 星ケ丘たなかこどもクリニック】

● コロナ 29人

RS ウイルス 依然多いです。

手足口病、ヘルパンギーナがでてきました。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

● 10 か月男 病原性大腸菌O1+VT-

3歳女 病原性大腸菌O1+VT-

【岡崎市 にいのみ小児科】

● 病原性大腸菌

4 歳女 O128、2 歳女 O125

小児 COVID-19 15 例

【岡崎市 竜美ケ丘小児科】

● コロナ陽性 59人

【知立市 宮谷クリニック】

サルモネラ腸炎 9歳女 黄色ブドウ球菌 32歳男

カンピロバクター 32 歳男

【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

● コロナウイルス感染症が増えてきました。 同時に RS ウイルス感染症も流行し、小児科は大 混乱です。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

● アデノウイルス感染症(プール熱以外) 3名 (1歳男 1名、4歳男 2名)

【蒲郡市 畑川クリニック】

● 1歳男 サルモネラ胃腸炎 (O4)

【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況 (愛知県全体・保健所受理週別) 2022 年 7 月 20 日現在

一類~三類感染症、新型インフルエンザ等感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf

● 結核 (二類感染症) 報告保健所 2022 年 28 週報告数 2022 年総計(1~28 週) 喀痰塗抹検査 無症状病原体 喀痰塗抹検査 無症状病原体 総数 総数 陽性者数再掲 保有者数再掲 陽性者数再掲 保有者数再掲 名古屋市 豊田市 豊橋市 岡崎市 一宮市 瀬戸 半 田 春日井 豊川 津 島 西 尾 江 南 新 城 知 多 清 須 衣浦東部 合計

●腸	管出血性大腸的	菌感染症	(三類感染症)										
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考						
1	名古屋市	22歳	男	7/6	7/11	7/15	O157、VT2(+)						
2	豊田市	11歳	女	7/11	7/15	7/16	O157、VT型不明						
3	一宮市	9歳	男	6/27	7/4	7/9	O145、VT2(+)						
4	津島	26歳	女	7/11	7/14	7/14	O157, VT1(+) VT2(+)						
5	津島	31歳	女	7/11	7/14	7/14	O157、VT型不明						

	フルエンザ等恩										
● 新型	コロナウイルス	ス感染症							<u>, </u>		
								報道発表日			
	居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総計
	古屋市	2, 524	2, 457	2, 379	2, 350	2, 225	1, 334	723	508	370	14, 87
	岡崎市 # 5 寸	378	381	284	332	306	137	88	68	55	2, 029
	豊橋市	362	332	187	288	205	134	80	35	16	1, 639
	日井市	202	374	230	200	215	163	61	57	33	1, 53!
	豊田市	272	332	227	210	208	121	76	52	28	1, 52
	一宮市	154	277	222	187	186	140	63	52	34	1, 31
	安城市	308	182	120	210	136	88	66	38	25	1, 173
	刈谷市	217	126	132	164	124	56	30	23	22	894
	豊川市	117	168	97	102	104	80	34	17	15	734 710
	東海市	120	132	99	133	99	64	25	24	14	659
	半田市	119	139	78	85	97	74	36	13	18	62
	大府市 西尾市	138 84	119 191	70 74	103 76	99 75	41 57	26 23	17 21	8	619
	日進市		133			99		23	21	18	613
		110		68	107		47			6	
	稲沢市 小牧市	88	121	78	79	91	54	39	35	17	602 558
	小牧市 張旭市	69	94	94 74	80 75	90 77	68	26	25	9	553
		103	144 89	74		95	47	13 24	10	10	542
	名古屋市 知立市	106 123	93	67	100 78	95 85	40	17	11	6 12	542
	カエロ あま市			55	78	79	40	29	23		497
	知多市	96 85	96 99		51	65	43	25	23	5 7	497
	江南市	78	70	62 69	55	81	46	19	18	4	440
	→ 郡東浦町 ・ 郡東浦町	116	75	42	69	55	29	19	5	11	440
	常滑市	101	95	35	69	60	29	10	8	8	408
	情須市	54	74	63	43	66	55	27	15	6	403
	大山市	72	77	47	43	63	30	17	20	13	380
	豊明市	46	62	58	62	48	35	10	16	5	342
	東 東 東 市	29	69	60	32	50	47	24	16	14	342
	はし市	56	74	45	39	56	30	16	7	2	325
	次富市	59	52	44	50	47	26	18	8	9	313
	碧南市	35	80	43	39	40	31	18	14	8	308
	爱西市	58	52	41	32	47	30	19	14	3	296
	久手市	59	54	51	48	40		6	6		284
	郡阿久比町	60	69	12	31	27	12	13	4	7	235
	邓蟹江町	24	53	35	26	35	34	17	6	4	234
	田原市	34	60	22	25	34	21	19	5	12	232
	郡武豊町	54	31	29	49	26	21	7	4	7	228
	岩倉市	28	47	42	28	38	32	9	3	•	227
	津島市	23	27	41	34	30	27	13	10		205
	^{十四}	16	45	41	20	30	26	13	8	5	204
	高浜市	47	26	28	26	14	22	8	8	2	181
	邓大治町	39	19	37	33	21	12	12	2	2	177
	1郡東郷町	23	35	26	26	25	15	1	7	5	163
	郡扶桑町	29	31	20	18	25	21	6	6	3	159
]郡大口町	35	18	15	24	22	6	8	11	15	154
	井郡豊山町	20	35	14	20	26	10	4	2	3	134
	新城市	26	19	21	22	11	14	12	2		127
	郡幸田町	8	27	19	13	16	7	5	2	1	98
	郡美浜町	3	21	16	8	13	5	8	6	_	8!
	郡南知多町	13	3	6	5	9		5	5		5
	郡飛島村	3	7		6		3	2			2
	柴郡東栄町		1		2	1					
	柴郡設楽町		-					2	1		;
	柴郡豊根村								1		
	果外等	7	8	39	18	18	21	7	3	3	124
	合計	7, 030	7, 495	5, 829	6, 094	5, 834	3, 573	1, 891	1, 327	890	39, 963
27週 ((7/4~7/10)	3, 274	3, 281	2, 680	2, 605	2, 511	1, 565	802	583	434	17, 735
	(6/27~7/3)	1, 454	1, 516	1, 430	1, 281	1, 224	666	382	286	262	8, 501

報告数(総数)の多い市町村から順に並べています。6

四類•	五類感染症	(全数把握)	定も含む)										
• L	· ジオネラ症	(四類感染症	≣)										
番号	報告保健所	年齢	性別	病型			感染地域						
1	名古屋市	61歳	男	肺炎型			国内						
2	豊橋市	71歳	男	肺炎型			国内						
3	豊川	75歳	男	肺炎型		不明							
4	江南	53歳	男	肺炎型		不明							
5	衣浦東部	97歳	男	ポンティアック	熱型	国内							
ア	ノメーバ赤痢	(五類感染症	≣)										
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染	経路	感染地域						
1	名古屋市	56歳	男	腸管アメーバ症	経	経口 国内							
カ	ルバペネム耐	性腸内細菌	科細菌原	感染症 (五類感染症))								
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染	地域	90日以内の海外渡航歴						
1	名古屋市	97歳	女	不明	国	内	無						
2	津島	76歳	男	以前からの保菌 医療器具関連感染	不	明	無						
3	知多	72歳	男	手術部位感染	国]内 無							
■ 劇	 症型溶血性レ	ンサ球菌感	染症((五類感染症)									
番号	報告保健所	年齢	性別		感染	地域							
1	名古屋市	72歳	女		国	内							
2	名古屋市	94歳	女		国	内							
● 後	· 发天性免疫不全	☆症候群 (ヨ	類感染	:症)									
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染	経路	感染地域						
1	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的	接触	国内						
2	名古屋市	26歳	男	無症候性キャリア	性的	接触	国内						
● 水	く痘 (入院例に	限る。)	(五類感	染症)									
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歷	£		感染地域						
1	名古屋市	0歳	男	無			国内						
2	津島	67歳	女	不明			国内						
● 梅	毒 (五類感	染症)											
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染	経路	感染地域						
1	名古屋市	24歳	女	早期顕症	性的	接触	国内						
2	名古屋市	54歳	男	早期顕症	性的	接触	国内						
3	名古屋市	47歳	男	無症候	性的	接触	国内						
4	岡崎市	53歳	女	早期顕症	性的	接触	国内						
5	一宮市	24歳	女	早期顕症	性的	接触	国内						
6	津島	45歳	男	早期顕症	性的	接触	不明						
● 破	坡傷風 (五類	感染症)											
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歷	Ę	感染地域							
1	春日井	75歳	女	不明		国内							
● 百	日咳 (五類	感染症)											
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歷	Ę	感染経路・感染地域等							
1	春日井	41歳	女	有(追加接種	有)	国内							

2022年6月報 (2022年7月19日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

^{* 2021}年2月13日に「新型コロナウイルス感染症」の法的位置付けが「指定感染症」から「新型インフルエンザ等感染症」に 変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名			2022年6月		202 累	2年 計	2021年 総計		
	大柄石 		愛知県	名古屋市	愛知県	愛知県		愛知り	県全体	
			<名古屋市除く>		全体		合計		合計	
	性器クラミジア感染症	男	39	76	115	663	1, 025	1, 487	2, 244	
性	は冊グラミング心来症	女	54	22	76	362	1, 020	757	۷, ۲۹۲	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	22	11	33	198	373	371	704	
染	は格べルベスライルへ念未延	女	23	15	38	175	373	333	704	
感染症定	尖圭コンジローマ	男	9	19	28	151	217	261	344	
正点	大王コングローマ	女	10	2	12	66	217	83	044	
믔	淋菌感染症	男	18	63	81	419	488	1, 042	1, 169	
	州西 松未址	女	9	6	15	69 488		127	1, 109	
基	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌原		45	3	48		395		814	
基 幹 定	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		2	0	2		14		33	
点	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0			1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2022年6月		2022年 累計	2021年 総計
感染症の名称及び動物の種類	愛知県	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
エキノコックス症の犬	0	0	0	0	2

感染症の類型及	なび定義(感染症法)	2021年2月13日現在
類型	定義	
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点から	みた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点から	みた危険性が高い感染症
三類感染症(5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点から 業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症	みた危険性が高くないが、特定の職
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件 の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症	を介して感染するため、動物や物件
五類感染症 (48疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感	
新型インフル エンザ等感染症	【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイル 一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことか まん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれ	ら、当該感染症の全国的かつ急速な
(4疾病)	【再興型インフルエンザ又は再興型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行するとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるも	般に現在の国民の大部分が当該感染 的かつ急速なまん延により国民の生
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一~三類に分類されない感染症に が生じた感染症(政令で指定、一年限定)	おいて一〜三類に準じた対応の必要
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染 伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極め	

愛知県感染症情報

2022年28调(2022年7月11日~2022年7月17日)

愛知県衛生研究所

20	22年28週((20224	-/月11	H~20	2022年7月17日)																							
					定点	数			インフルエン ザ定点					小児科	定点					眼科	定点			基幹	定点			疑似症 定点
	愛知県(保健所別	: 31)	インフルエンザ	小児科	眼科	S T D	基幹	疑似症	エンザ等感染症を除く。)(鳥インフルエンザ及び新型インフルインフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く。) クラミジア肺炎	ュ腸 タウ炎	インフルエンザによる入院患者	厚生労働省令で定める疑似症法 (※)第14条第1項に規定する
	愛知県 (名古屋市台		195	182	35	54	15	42	2	1,097	34	59	697	15	159	0	41	62	4	0	2	1	1	0	0	0	0	0
(総数 名古屋市を	·除く)	125	112	24	39	12	26	1	659	16	35	489	12	109	0	29	30	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0
名	古 屋	市	70	70	11	15	3	16	1	438	18	24	208	3	50		12	32	2		1							
瀬		戸	9	9	2	3	1	3		104	2	12	30	1	7		1											
津		島	7	7	2	2	1	2		15		3	43		5		2								ŀ			
清		須	8	8	2	2				10	1	1	15		1													
_	宮	市	12	8	2	3	1	2		50			25		1		3	1							l			
春	日	井	9	9	2	3	1	3	1	108	2	2	10	1	6			1										
江		南	6	6	1	2		2		54	2	11	36		12		3	3										
半		田	6	6	1	2	1	1		28	1		27	2	2			1										
知		多	7	7	2	2		3		33	2		12	2	15		1	1	1									
岡	崎	市	11	7	2	4	1	2		49		1	62		44		6	15										
衣	浦東	部	13	13	2	4	1	3		47	3		33	1	6		3	1										
西		尾	5	5	1	2	1			3			38				1	1										
豊	田	市	9	9	2	4	1	2		64	1	3	66	1	4													
豊	橋	市	12	8	2	4	1	2		57	1		50	4	3		1	2										
豊		Щ	9	8	1	2	1	1		25	1	2	42		3		8	4	1		1	1	1					
新		城	2	2			1			12																		
					_																							

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

	インフルエンザ 定点		小児科定点										定点			基幹	定点			疑似症 定点
年齢階層 (名古屋市を除く)	エンザ等感染症を除く。)(鳥インフルエンザ及び新型インフルインフルエンザ及び新型インフル	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く。)クラミジア肺炎	(病原体がロタウイルスであるものに限る。)感染性胃腸炎	インフルエンザによる入院患者	厚生労働省令で定める疑似症法 (※)第14条第1項に規定する
計	1	659	16	35	489	12	109	0	29	30	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0
~6ヶ月		58			4															
~12ヶ月		53	1		16	1	7		10	4										
0歳 1歳		40-		4					4.0	•				1						
1	1	165	6	1	72		52		13	4										
2歳		149	4		66	1	28		6	9	1									
3歳		133	2	1	61	1	13			6	1									
4歳		61	2	7	71	1	4			5										
5歳		28		4	39	1	3			1										
6歳		7		7	22	1	1			1										
7歳		2		3	23	1														
8歳		1	1	3	15															
9歳		1			17		1_													
5歳~9歳																				
10歳~14歳		1		8	36	3														
15歳~19歳				1	9	1														
20歳~					38	1														
20歳~29歳													1							
│ 30歳~39歳																				
40歳~49歳															1					
50歳~59歳																				
60歳~69歳																				
70歳~																				
70歳~79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律



2022年28週(7月11日~7月17日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年28週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

